



聖路加

チャペル ニュース

2017年2月26日 No. 245

〒104-0044
東京都中央区明石町10-1
聖路加国際大学礼拝堂
TEL 5550-2416 (日曜)
TEL 5550-7043 (平日)
FAX 5550-7070
E-mail: chapel@luke.ac.jp
URL: <http://nssk.org/tokyo/church/luke>



洗礼・堅信式 12月11日 聖ルカ礼拝堂にて

聖書に学ぶ会

- 第1・第2日曜日 午後12時30分 聖書を読む会
 - 第1・第3木曜日 午前10時 新約聖書
 - 第2・第4火曜日 午後5時30分 旧約聖書
- 場所…旧館2階 プライベートルーム/ロビー
日程変更の場合があるため事前にご確認ください。

巻頭メッセージ

そう助けてください、
神様。

礼拝案内

月・火・木・金・土曜日

■ 午前8時30分 朝の礼拝 トイスラーホール

水曜日

■ 午前8時30分 聖餐式 トイスラーホール

※第2水曜、第3火曜、第3水曜の礼拝は午前8時45分～

日曜日

- 午前7時 聖餐式 トイスラーホール
- 午前10時 日曜学校礼拝 チャペル
- 午前10時30分 聖餐式・説教 チャペル
- 午後5時 夕の礼拝 トイスラーホール

チャプレンメッセージ

そう助けてください、神様。

司祭 シモン・ペテロ 上田憲明

高校生時代に、洗礼を自分が受けた時の話。洗礼の前の日に牧師が、「何か質問がありますか」と尋ねてくれたので、「マタイによる福音書でイエスさまは、『一切誓ってはならない』(5:34)とおっしゃっているのに、洗礼式の中で誓約することになっているのは何故ですか?」と質問した。牧師は困ったような表情と挑戦を楽しんでいるかのような複雑な表情をしばらくしてから、おもむろに説明してくれた。どういう説明をした

てくれたか、言葉ははつきり覚えていないのだが、すごく一生懸命説明してくれたという記憶だけがある。説明の中身ではなく、その一生懸命さに心を動かされて、納得したことになっていた。

さて、それから何年も経って教会で働くようになり、今度は自分がそれを説明する立場になってみて、さて、どうしたものか、と考え込んだことがある。イエスさまが何故「誓うな」とおっしゃったかを改めて考えてみた時に、誓って約束する時、絶対的に自分が誓った通りに果たす約束をしている事に問題があるのが一つ。また

万一果たせなかった時には、約束した相手や周りに迷惑がかかるだけではなく、自分自身にも呪いがかかることも一つの理由ではないかと思う。

教会の先達たちも、いろいろと考えていたのだと思う。生活の中で、特に人生の転機ともいえるような場面で、あるいは、裁判や公式の場面で、誓ってもらうことは当人のためにも、社会のためにも必要なもので、なんとか、イエスさまのおっしゃる「誓うな」の精神に外れないように、誓約をしてもらうようにするにはどうするか。そういうわけで、祈祷書の中で誓う場面では、神様の助けなどを頼りとして誓いの言葉が語られるようになってきている。(結婚式の場合は、司祭がいう言葉を新郎新婦が復唱するそのやり取りの中に現れている。) アメリカ大統領の就任式の宣誓文なども慣例的に最後には、「So help me God」と付け加えられることになっている。それは元々「自分の思い通りにではなく、神様のみ心の中で」という意味の込められた祈りの言葉だと思う。